

『社会学研究』第44号(1983年3月1日)

特集「ウェーバー研究の今日の問題」

- ・「M・ウェーバーの「家」原理と支配の諸問題」(菅野正)
- ・「初期ヴェーバーのユンカー論 ドイツ近代化の構想に関連して」(大関雅弘)
- ・「カウツキーとウェーバー」(佐久間孝正)
- ・「ウェーバー・パーソンズ問題の今日的形態」(佐藤勉)

論説

- ・「『ドイツ・イデオロギー』の階級論 諸個人の実践的形成の観点から」(秋葉節夫)
- ・「常識的カテゴリーの優位性 ガーフィンケルのシュッツ解釈」(山田富秋)
- ・「形式的ヴォランティアリズムと「秩序」問題」(村田裕志)